

佐川氏
証言
不自然な

疑惑いよ深まる

佐川氏の証言は、改ざん事件の核心部分について、「刑事訴追の恐れ」を過剰に強調し、ことごとく証言を拒否

拠は示せませんでした。

自身の関与も認めませんでした。それが、それならなぜ「指示がなかった」と言えるのか。自身が関与していなければ言えない台詞（せりふ）です。

首相夫妻を守るためだけに不自然な証言を繰り返したかっこうです。

する不誠実きわまるものでした。佐川氏は「総理夫妻、官邸からの指示はなかった」と繰り返し断定しましたが、その根

参院 小池氏 衆院 宮本氏が質問

日本共産党は参院で小池晃書記局長、衆院で宮本岳志衆院議員が質問。小池氏は、財務省の決裁文書に私人である安倍昭恵氏が出るという異例の事態について「特別だという感じを持ちませんでしたか」と質問。佐川氏は改ざんへの関与とは直接関係のない質問にもかかわらず証言を拒否しました。

宮本氏は昨年2月、国有地売却に関する交渉記録の存在を聞いた際、佐川氏は「残っていない」と断言。ところがこの日の



小池書記局長(左)、宮本衆院議員(右) 3月27日

証言で実際にあったかどうか確認していないかのように変更。宮本氏は「証言が偽証か、昨年の答弁が虚偽か、二つに一つだ」と追及しました。

疑惑はかえって深まりました。昭恵氏らの証人喚問がいよいよ必要です。

昭恵氏ら喚問避けられない

日本共産党

森友 公文書 改ざん

佐川氏
証言拒否
乱発

証人喚問

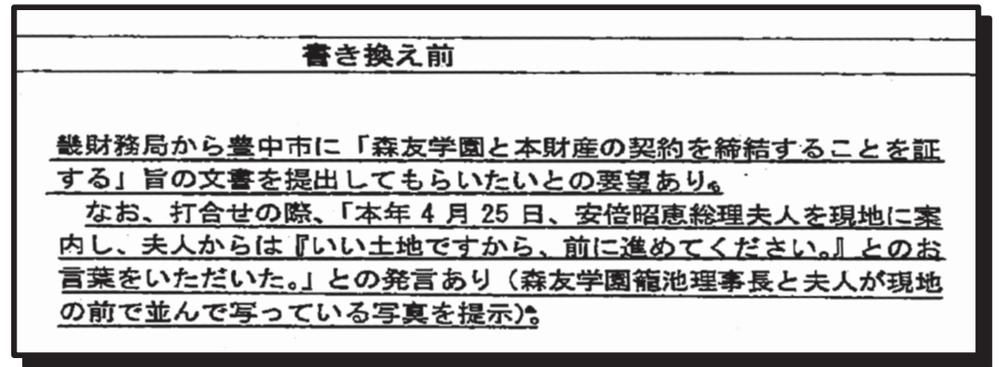
幕引き許さず真相徹底究明を

「森友」公文書改ざんをめぐり当時の財務省理財局長・佐川宣寿氏の証人喚問が行われましたが、佐川氏は55回も証言拒否するなど疑惑がむしろ深まりました。これで幕引きなどとんでもありません。

日本共産党

昭恵氏「いい土地、前に進めて」

首相夫妻の関与を削除



財務省の調査報告書から

財務省が作成した文書から、安倍首相や昭恵氏の名前が全て削除。改ざんが行われたのは、首相が「関わっていたら総理も議員もやめる」と答弁した

直後からです。財務省が公文書偽造という犯罪に手を染めたのは、首相夫妻を守るためでは？ 安倍政権には真相を明らかにする責任があります。

近畿民報

2018年3月 No.5 (第320号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンピース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール:jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を
発表しました。

折
り
目